

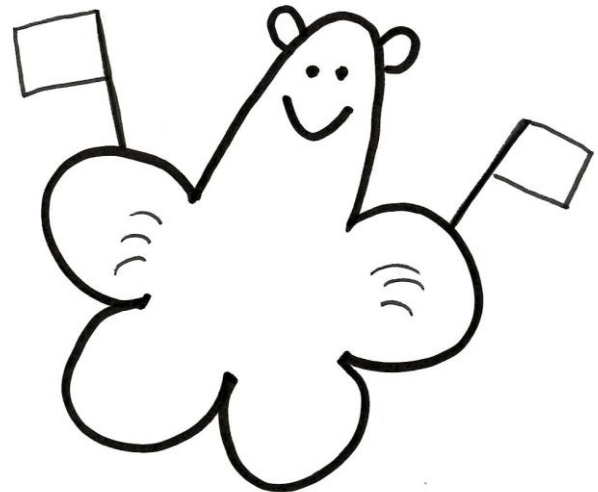
第1学年懇談会資料

令和7年4月25日（金）

川崎市立千代ヶ丘小学校

◎学年懇談会

1. 学校説明会（動画）
2. 担任・担当紹介
3. 学校教育目標と学年経営方針
4. 1年生の心と体、こんな大人でありたいものです、
子どもの成長を促進する大人の対応
5. 1年生の学習内容について
6. 年間行事予定
7. 学校徴収金 徴収計画
8. 千代小のやくそく
9. その他



学校教育目標

- ◎ 深く考える子（知）
- ◎ 思いやりのある子（徳）
- ◎ たくましい子（体）

学年経営方針

- よく聴き、よく考える子（目と耳と心で聴く）
- 自分や友達のおさを認め、思いやりのある子
（認め合い、助け合い）
- 何事にも前向きにチャレンジする子

→ 1年間の経験を積み重ね、

自信をもって2年生になってほしい

年間を通してこのような姿が身につくよう、授業も工夫していきます。授業参観等でお子さんの成長をご覧ください。

1年生の心と体

- 幼児の体から児童の体へ
 - ・跳ぶ、跳ねる、のぼる、走るなど遊ぶ活動を通して運動する力や、にぎる、折るなど手や指のたくみさをみがいたりする大切な時期です。
 - ・全身的な運動を活発にすることで、幼児の体型から児童の体型に成長します。

- 知的な興味が強くなります。
 - ・好奇心が旺盛になり、語彙も飛躍的に発達します。
 - ・なぜ?どうして?という疑問を多く持ちます。

- 自己中心的な考え方をします。
 - ・自分のことを知ってもらいたいという気持ちから、自己中心的な行動や勝手なおしゃべり、わがままなふるまいが見られます。
 - ・一方で、これらの行動を抑止しようとする力も強くなってきます。友だちに注意したり、ルールを重視したりする気持ちが強い時期です。

- 大人の指示を求め、頼ることがあります。
 - ・大人は、見守ること・手を貸すことをしっかり見極めることが大切です。
 - ・自立できるようにするためには、自分でやれることは自分でやらせます。
 - ・家の中の何らかの仕事をさせて、役割を与えることが自尊心を育てます。
 - ・がんばったことは、ほめることが大切です。

◎こんな大人でありたいものです

やって見せ
言って聞かせて
させてみて
ほめてやらねば 人は動かじ。

個々の子どもによって、成長の仕方は異なります。「1年生になったのだから・・・」と言って急につき放したり放任したりすることなく、子どもと共に考える大人でありたいものです。

また、一人ひとりが大切な存在であることを子ども自身が理解し、他の子のことも認め合えるようにし、安心して生活できる環境をつくっていきたいですね。

◎子どもの成長を促進する大人の対応

1. ルール、約束の確認

- ・ルールのある集団遊びがとても大切
- ・帰宅時間、テレビやゲームの時間などは話し合っ決めて、守らせる

2. 今日のこと 明日のこと

- ・今日あったこと、明日することをしっかりと聴く

- ・机に向かう習慣をつけさせる

3. 体と心の健康管理を

- ・顔色、声の調子、生活状態の把握、心の動きを見落とさないように

4. ほめて 認めて 励まして

- ・失敗しても、間違えても、チャレンジしたことをほめて励ます
- ・子どもの心は日々成長している。先入観にとらわれず、新しい目をもって

5. まだまだ甘えん坊

- ・「1年生になったのだから！」と言っても、急にできるようにはならない
- ・スキンシップが大事。「最近、だっこしたかな？」と振り返ってみる

6. 人と比べない

- ・この子はこの子。兄弟姉妹、友だちと比べない

1年生の学習について

1年生の学習のスタートは、「学校生活に慣れる」ことです。挨拶や話の聞き方、体育着の着替え方からトイレの使い方、給食の食べ方、そして授業中の過ごし方など、小学校6年間の基礎となる土台を築いていくことに時間を要します。

また、「みんなちがって、みんないい」というように、一人ひとりの個性や多くの物事に対する感性を大事に、色々な体験をしていきます。そのため、鉛筆を持たないで過ごす日や遊びの時間が多い日があるかもしれません。しかし1年生の学習は、そのほとんどが「遊び」を導入とした体験が、この時期の子どもにとっては大切な「勉強」になります。

学習にはその子なりの個人差があります。最初のうちはそれほど心配する必要はありません。お子さんが帰宅したら、学校であったいろいろな出来事を聞いてあげてください。長い目でゆっくり見守ってくださるようお願いいたします。

<生活面>

- 学校のリズムに慣れる・・・家庭の生活リズムが一番の基本
- 自分のことはできるだけ自分でする
- 約束を守って、安全に登下校する
- 自分からあいさつをする
- 友達とたくさん遊ぶ
- 家庭では、家族の一員として自分の仕事をする

<主な学習内容>

小学校の各学年で学ぶ内容が書いてある学習指導要領にしたがって、教育課程が実施されます。

本校では、1年生は5月2日(金)より5時間の授業が始まります。はじめは週1回程度ですが、徐々に増えていき、後期からは毎日5時間授業になります。

※詳しくは、毎月の学年便り「ひだまり」をご覧ください。

国語 ○話す 聞く

- ・相手に伝わるように、順序を考えながら話す
- ・大事なことを落とさないように聞く

○読む

- ・文章を読んで大体的内容をつかむ
- ・場面の様子などについて、想像を広げながら読む

○書く

- ・文と文の続き方に注意して、文章を書く
- ・点（、）まる（。）かぎ（「」）を使って文章を書く

○ひらがな、カタカナ、漢字の学習

算数 ○具体的なものを数字に置き換える

- 120までの数え方、読み方、数の大小、順序（数直線）
- 一桁、二桁のたしざんとひきざんの計算の仕方
- くらべかた（長さ、広さ、かさ比べ）
- かたち遊び
- とけい

生活 ○身近な社会や自然に目を向け、体験を通して学習する。

- ・がっこう だいすき（学校たんけん）
- ・はなを さかせよう（植物の栽培）
- ・なつが やって きた、 たのしい あき いっぱい（草花遊び）
- ・じぶんで できるよ（いえの仕事にちょうせん）
- ・ふゆを たのしもう（昔あそびなど）
- ・もうすぐ 2ねんせい（1年生を迎える準備）

音楽 ○リズム遊びや身体表現をしながら、楽しく歌ったり、踊ったり、合奏したりする

- 鍵盤ハーモニカや打楽器などに親しむ

図工 ○いろいろな材料を使って、造形遊びをする

- 表したいことを絵や立体で表す
- 飾るものやおもちゃを作る
- 作品を見合う

体育 ○基本の運動や遊具を使った運動を中心に行う
鬼ごっこ、ボール遊び、リレー遊び、鉄棒遊び、模倣遊び、水遊び
マット遊び、跳び箱遊び、縄跳び遊びなど
集団行動、並び方、行進、用具の準備と片づけ、ルールなど

道徳 ①主として、自分自身に関すること
②主として、他の人とのかかわりに関すること
③主として、集団や社会とのかかわりに関すること
④主として、自然や崇高なものとのかかわりに関すること

共生*共育 ①自分づくり
②友だちづくり
③仲間づくり
(キャリアパスポート)

千代小のやくそく (抜粋)

登下校について

○朝学校に来る時刻は、**8:00から8:20**までです。

※**8:20までに校門**をくぐり、**8:25には着席**

※用事がない場合、8時より早い時刻に学校に着くことのないように気を付けましょう。

遊び(放課後)

○**スマートフォン**や**携帯電話**の使い方、**ゲーム機**の使い方についても、ご家庭でのご指導とお子さんへの継続したご支援をお願いします。(時間を決める・フィルターをかける 等)

※許可なく、友達の画像を撮ったり送ったりしません。

※メールやラインでは、大切なことの連絡・楽しいことや嬉しいことを伝える・励ますなど、相手がよい気持ちになること以外は送れません。

○放課後のお小遣い、**お金の使い方**について、各ご家庭での約束をお子さんと確認してください。

連絡・相談等のしかたについて

○欠席連絡はミマモルメでお願いします。放課後の電話での連絡・相談は課業日の午後6時までをお願いします。(18時以後、土日祝日および閉庁日はつながりません)

その他

鍵盤ハーモニカの学習について

音楽の授業で使う用具

【学校においておくもの】

- ・教科書、歌はともだち
- ・鍵盤ハーモニカ

【家から持ってくるもの】

- ・音楽用のガーゼ
またはハンカチ
- ・鍵盤ハーモニカの吹き口（ホース）
- ・密閉できる小さい袋に入れて下さい。

音楽の授業終了後、小さな袋に

- ・鍵盤ハーモニカの吹き口（ホース）
 - ・音楽用のガーゼ、ハンカチ
- を入れます。長期休み前に持ち帰りますので、洗って乾かして持たせてください。

- ・鍵盤ハーモニカの購入について（オンラインでの購入）
- ・入学式の写真の購入について（オンラインでの購入）
- ・G I G A端末の収納ケースについて（購入する目安にしてください。）
- ・各種ボランティア募集(交通安全教室・プール学習 など)のご案内
- ・持ち物の記名のお願い
- ・時間割について
お休みした次の日は時間割通りの持ち物を持たせてください。
特別な持ち物があるときにはお電話でお知らせします。
- ・遅刻、早退についてのお願い